

平成 30 年 10 月 17 日 (水)

16 : 00 ~ 17 : 00

## 第 9 回 JCHO 千葉病院地域協議会 議事録

出席者 (敬称略) : 外部委員 (代)平野、谷、長谷川、和田、光永、尾崎、積田  
病 院 室谷、堀、中村、進藤、吉良、河野  
欠席者 : 外部委員 佐藤  
病 院 なし

### 1. 院長挨拶

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。この協議会も年に 2 回行いながら当院としての使命、地域に対してどういう医療をよい形で提供していくかと模索しているわけですが、この協議会を行うことで少しでもその目的に向かって、また皆様のお役に立てるようなことが出来ればと思っております。今回はひとついい報告がございまして、私と事務長、総看護師長、経理の者と 4 人で 10 月 2 日に本部に行ってまいりました。建替え計画は 4 ~ 5 年前から出し続けていたわけですが、今回説明をして、ほぼ OK の返事をもらいました。雨が降れば廊下にバケツが並ぶというところから脱却できてもっと患者さんたちにより医療環境に改善できるのではないかと思っております。12 月には正式に認可証が下り来年になれば基本設計を 1 年かけて行い、再来年あたりから工事に入り新病院に向けてやっていきたいと思っております。より皆様たちと密接に連携をとれるというのがこの会の一番の願いでありますので、本日もどうぞよろしくお願い致します。

### 2. 委員紹介など

新たに 3 名の方が委員になっておりますのでご紹介申し上げます。

千葉県健康福祉部医療整備課課長 佐藤理委員。千葉市保健福祉局健康部健康企画課長鈴木雅一委員。千葉市保健福祉局千葉市在宅医療・介護連携支援センター所長谷みどり委員です。

本日は、佐藤理委員は欠席となっております。また、鈴木雅一委員も欠席となっておりますが、代理として課長補佐平野大貴様にご出席いただいております。

協議会の写真を数点とらせていただきたいと思います。また、本日の議事内容をホームページ上に掲載させて頂きたいと思っておりますので、併せてご了承ください。

前回の議事録は資料に添付させていただいておりますので、後ほどご確認いただきこの内容でよろしければホームページに掲載させていただきます。

### 3. 病院の運営状況について

当院の運営状況について、事務局より説明。

- ① 平成 30 年度収支状況
- ② 1 日平均入院・外来患者数
- ③ 1 日平均新入院・新外来患者数
- ④ 紹介率、逆紹介率
- ⑤ 地域包括ケア病棟 1 日平均入院患者数・1 日平均透析件数

### 4. 訪問看護実施状況について

- ① 訪問看護実施件数について
- ② 対象患者について（患者数、平均年齢 訪問先地域等）  
患者介護度について
- ③ HCU の運営状況について

### 5. 新病院建替計画について

・新病院の構想、ローテーション図・建替工事工程表・工事費概要書等の説明。

### 6. その他、質疑・意見交換等

（当院）光永委員よりご意見をいただいております。

（委員）外科には全麻 10 例くらいお世話になりました。内科は、以前施設に入っている人などが救急搬送されたとき、職員の拘束時間が大変長いので何とかして欲しいと言われ、JCHO ではご配慮いただけるということで何人かそのようにしていただき大変ありがたいことですが、季節によっては満床で受け入れてもらえないということが多かったので、満床情報などがわかればありがたいと思います。

（当院）河野先生どうでしょうか？

（当院）一時的にいっぱいになることもあるでしょうが、1 床も空きがないということはないと思います。ただ、ベッドの割振りで、男・女部屋、個室・大部屋の希望に沿えない等が「満床で」という言葉でお断りがあったかもしれません。原則紹介していただいた患者さんはお断りせず受ける方向でおります。

（委員）では、もっときめ細かいプレゼンが必要ということですね。

（当院）認知症がある方は、その程度をお知らせ下さい。また感染症がある方は隔離をしないでなりませんのでお知らせ下さい。

（当院）職員にもできるだけ地域の先生方の紹介は断らず受けるように言っておりますし、また急性期がいつでも急性期病棟から地域包括病棟へ移れる患者は移してやりくりをし、なんとか受けられる努力はしていきたいと思いますので引き続きよろしくお願い致します。

それでは、当院の運営状況について委員のみなさまよりご意見ありますでしょうか。特に建替計画について忌憚いただければと思います。

和田先生千葉市医師会の方はいかがでしょうか

(委員) 中村先生にお聞きします。介護保険 デイケアの長時間の受入の点数が落ちてしまいました。どのように対応しているのでしょうか

(当院) 長時間、8時間とかは元々いなかったと思います。全体の人数を増やしているのと介護度高い方にシフトしていているのが大きいのではないのでしょうか。

(当院) 当院は地域包括ケア病棟加算Ⅰをとっていますが、外からの直受け入れをする(10%)、救急の受け入れはクリアできています。ですが、在院日数がまだ短い状況です(20日前後)。感染の方がいた場合、入院を抑えなくてはいけないのが難しいです。4月5月は感染ありで入院を抑えました。現在は、平均39人くらいで稼働しています。

(当院) 隣の東病院で呼吸器内科がなくなり結核を診なくなりました。当院に呼吸器内科はパートで週3回外来を開いていますが入院ができません。千葉市の中で結核を診られる病院がなくなり、千葉県では君津中央病院や市川の化研病院に移すしかない状態ですが、千葉市保健局の対策とか今後の展望を教えてください。

(委員) 現在、まだ解決策は見つかっていません。現在、感染症病床を持っている青葉病院で診るようお願いをしていますが、東病院で診ていたベッド数の確保はできていない状況です。

(当院) 当院に呼吸器内科常勤医師が3人確保できれば、呼吸器内科の病床に結核の患者が使える陰圧部屋をつくったり感染症ベッドの確保をしたりするつもりであります。

千葉市の在宅介護の連携はどうなっていますでしょうか

(委員) 訪問診療も少しずつ増えてきています。医師会と協力させていただき研修などを行いまして増やしていければと思います。訪問看護ステーションの数も増えてきています。当センターは、病院、訪問看護ステーションを訪問し、いろいろな課題について聞き取りしているところです。またそれを参考に連携がうまく進めるよう努力してまいります。

(当院) 実際の利用者さんたちの満足度は徐々に上がってきているということでしょう。利用者側にどこまで周知できているのか情報の発信が難しいですね。特に高齢者の一人二人暮らしの方などこういった支援が受けられるということを知らない方がたくさんいると思います。あんしんケアセンターの方は、「あんしんケアセンターがある」ということの周知状況はいかがでしょう

(委員) 高齢者の二人暮らし一人暮らしの方たちができるだけ相談できる窓口として地域で頑張っています。平成24年に開設して以来地域の方たちの関心もすごく高まっていますしネットワークもできてきています。多職種連携会議でもこちらのJCHO病院の包括ケア病棟の機能や役割を堀先生に話していただき居宅のスタッ

フたちにも「こういう病院があるんだよ」とお知らせできたと思っています。来月 JCHO 病院で多職種連携会議を開催しますが、その会議には地域の方々も参加していただく予定になっておりますので、みんなが地域で支える医療と福祉と介護というのが手をつなぎ始めているということをお知らせできればと思っています。

(当院) そのような会議を連続して続けていくことが大事かなと思っています。住民の役に立つあんしんケアセンターになると思っていますので引き続き頑張ってください。訪問看護ステーション代表としてのかがやきの方、最近の患者数の動向などはどうでしょうか。

(委員) 現在は、新規の方がなかなか受けられない状況です。10 月より千葉市の委託事業で光永先生と若葉区認知症初期支援チームをたちあげまして認知症の方でまだ医療・介護につながっていない、家族が困っている、一人暮らしの方に対して初期にサポートしていこうと思っています。地域包括病棟には大変お世話になっております。新病院ができるとさらにもっと紹介しやすい病院となると思います。

(当院) このように多職種で連携をして地域の住民・患者さんを元気にしていければというのがこの会の一番の趣旨ですし、高齢化は益々進んでいくのではないかと思います。当院の患者代表の積田さんに参加していただいておりますが、周りを見ていて思われることは、たぶんこういうことだと思います。今の日本全体の高齢化率は 27%で、透析患者さんは 329609 人。その高齢化率は 66.2%。つまり透析患者さんの 66.2%が 65 歳以上ということです。80 歳以上の方もかなり増えています。積田さんには、患者さんの要望とかまとめていただいておりますが、病院側はちゃんと対応していますでしょうか

(委員) 毎年春に透析患者の要望をまとめています。透析ベッドサイドに脱いだ靴が蹴飛ばされてベッド下奥へ入ってしまうとか、売店のカードで支払をできるようにとか細かいことからひとつひとつ対応していただきありがとうございます。穿刺困難の場合エコーを使うことが増えているようですがその割にエコーの数が足りていないように思ひまして、エコーの機械を増やしていただくよう要望をだしました。最近携帯型のエコーもあるみたいですがどうでしょうか。

(当院) 予算に限りがありますもので、なかなか直ぐには増やせない状態でございます。

(当院) 先月透析よりエコーを増やして欲しいと要望がありまして、いま 2 台増やす予定で

現在機械の選定しておりますのでもう少しお待ち下さい。

(当院) また、患者さんたちの要望をまとめていただき病院に出して下さい。

他にご意見ご要望等はございますか。

(当院) 今年度介護診療報酬改定がありまして、病院から老健への入所。急性期から老健入所は在宅復帰とみなさないとになってしまい、病院からの紹介がかなり減っていると思います。在宅の方にもっと是非利用していただければと思います。

## 8. 閉会の挨拶

本日は、皆様から貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。これを是非来年度からの病院運営につなげていきたいと思ひます。

次回の開催は、3月頃を予定しております。